

平成二十八年熊本地震被害復興支援金ご奉賛の御礼

拝啓 盛夏の候 皆様方に於かれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

先ずもってこの度は熊本地震復興支援のご奉賛を賜りましたこと篤く御礼申し上げます。

顧みれば熊本地震より早くも一年三ヶ月が経過致しましたが、街並みは被害を受けた建物の解体撤去が少しずつ進み、更地が目立つようになって参りました。当神社でも四月十四日、十六日の二度にわたる大きな揺れで本殿拝殿の傾斜や屋根瓦の崩落、慰霊碑の倒壊などの甚大なる被害を蒙り、未だ修復も叶わぬまま今日を迎えております。本来であれば早急に慰霊碑の修復にも着工致すべき処ではございますが、本殿拝殿その他の修復との兼ね合いもあり、工期日程が未定でございます。順次修復を進めて参り、完了致しましたら改めてご報告させていただきます。貴会のご篤志に心より感謝致し、各位の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

敬具

平成二十九年七月二十二日

熊本県護国神社

宮司 坂本 泰彦



戦史検定協会 御中